

～構成団体～
連合長崎
県平和運動センター
同盟友愛連絡会
労働金庫
こくみん共済coop
県生活協同組合連合会



一発行所一
長崎県労働者福祉協議会
〒850-0031
長崎市桜町9-6
長崎県勤労福祉会館内
☎095-811-6131
roufuku-nagasaki@io.ocn.ne.jp
発行日 隔月1日
発行責任者 椎山和久

全国研究集会2026 in MIYAGI 開 催

～Re BUILD 災害に対するこれからを考える～

去る6月2日、宮城県仙台市の「東京エレクトロンホール宮城」において「全国研究集会2026 in MIYAGI」が開催され、長崎からは3名が参加してきました。

研究集会の前段で、震災遺構視察ツアーに参加し、仙台市若林区にある「荒浜小学校」に向かいました。

この場所は、海岸からほど近く、周囲には多くの住宅が立ち並び、海岸線には松林が並ぶ風光明媚な場所であったことが、震災前の写真で確認できます。

〔震災前の荒浜地区の様子〕



東日本大震災では、4mを超える津波が押し寄せ、小学生や教員、周囲の住民ら約320名が校舎へ避難したとのことです。

2011年3月11日は雪の舞う寒い日でありました。地震のあと、黒い波が校舎の2階まで押し寄せたとのことで、人々は建物の3階から4階、屋上へと非難し、身を寄せながら一晩を過ごし、翌日までかけてようやく非難したとのことでした。

津波で押し流され、更地となった町は、周囲に家屋を立てることはできず、松林も数えるほどしか残っていません。

当時の津波被害の大きさを実感できる貴重な経験でありました。

津波襲来時の様子



研究集会のオープニングセッションでは、仙台市の郡和子市長が東日本大震災からの復興・再生のあゆみについて触れ、また、仙台市の魅力も紹介されました。その後、宮城県労福協大黒雅弘会長からは「震災を経験していない世代が増えていく中で、当時の記憶と教訓を伝え続けることが私たちの責任」と開催県を代表しての挨拶がありました。

続いて、宮城学院女子学院大学「サークルK」による紙芝居「忘れないよ 小さな命とあの日のこと」の上映・朗読があり、メインのトークセッションと

なりました。石巻市震災遺構門脇小学校館長のリチャード・ハルバーシュタット氏をはじめ、6名のゲストから被災後の様々な活動が語られました。討論では中央労福協の佐保事務局長を交えて「災害対応は“人”を中心に考えること」が共通のテーマとなり、被災地の経験を全国の仲間と共有し、今後の災害に備えるための貴重な学びの機会となりました。

最後に、2027年の開催地である長野県労福協の根橋会長へバトンを繋ぎ、全国研究集会は幕を閉じました。



トークセッションの様子

2026年度 各地区労福協会長・事務局長 合同会議を開催しました

7月24日、ホテルセントヒル長崎において、会長・事務局長合同会議を開催しました。

県労福協定期総会後の活動状況を報告するとともに、今年度の中央、南部ブロックを含む行動予定についての意思統一を行いました。

会議終了後には、長崎県政策企画課から講師を招き「長崎県総合計画みんなの未来図2030」をテーマに長崎県の今後の取り組みについて講演を受けました。



各地区において定期総会が 開催されました

今年の各地区労福協の定期総会は、下記のとおり開催されました。今後は、決定された方針に基づき、各地区においての諸活動が円滑に進められるよう皆さまのご尽力をよろしくお願いいたします。

■各地区労福協定期総会の開催状況

地 区	開 催 日	開 催 場 所
長 崎	6月26日(金)	ろうきん会議室
佐世保	7月14日(火)	労働福祉センター
北 松	6月29日(月)	たびら活性化施設
諫 早	7月6日(月)	勤労者福祉会館
大 東	7月21日(火)	村市勤労者センター
上五島	7月10日(金)	石油備蓄記念会館
五 島	7月10日(金)	はたなか
壱 岐	7月13日(月)	壱岐の島ホール
対 馬	6月19日(金)	対馬交流センター

第152回
労福協

クイズ

1 九州ろうきんでは2026年8月1日～2027年1月31日まで、「〇〇〇! 〇〇〇! トウギャザーしよう☆キャンペーン」を展開中です。
〇に入る言葉は何でしょう?

2 こくみん共済coopは2026年7月30日に「組合員代表者会議」を開催しました。

今回で通算何回目の開催となるのでしょうか?

○答えはハガキかFAXで住所・氏名・電話番号・職場名を明記し県労福協へ送付してください。

○締切日は2026年9月15日(火)(当日消印有効)

○当選者に「お楽しみプレゼント」をお送りします。
正解者多数の場合は抽選となります。

○送り先 〒850-0031 長崎市桜町9-6

長崎県労福協クイズ係 FAX (095)811-6132

○前月号当選者発表(敬称略)

正解: 1. 「36,000円」 2. 「未来」

都留 孝(大分県) 吉村 朱花(長崎市)

佐名 健次(長与町) 田中 健(大分県)

田口 直樹(大分県) 平田 静夫(佐世保市)

九州労働金庫「第26回通常総会」を開催しました

九州ろうきんは、2026年6月22日（月）に「第26回通常総会」を九州各地から、臨時代議員・役員・来賓・関係者の皆さまに参集いただき、福岡市にて開催しました。

報告事項として、①2025年度事業報告、②2025年度業務報告（計算書類および監査報告）を報告しました。審議事項として、①第74期剰余金処分案、②2026年度事業計画、③会員の除名、④役員の選任、⑤選挙管理委員の選出、⑥退任役員に対する役員退職慰労金の支給、を提案し、全議案についてご承認いただきました。

なお、長崎県本部関係では、中野前本部長に代わり菊永新本部長が選出されました。

「もっと！ずっと！トゥギャザーしよう☆キャンペーン」を展開します！

九州ろうきんでは、①複合取引の推進による取引の深耕、②キャッシュフロー表（将来の一定期間ごとの資産収支や金融資産残高を予想し、その推移を表にまとめたもの）を活用したコンサルティング営業の浸透、③生涯にわたる関係の構築、を目的とした「もっと！ずっと！トゥギャザーしよう☆キャンペーン」を展開します。

特に、本キャンペーンチラシに掲載している「ヒアリングシート」にご記入いただくと、これからの生活におけるキャッシュフロー表を作成し、今後の資金需要に合わせたライフプランを提案させていただきます。営業店窓口などろうきん職員にお気軽にお声掛けください。



九州ろうきん

期間 2026年 8月1日土
2027年 1月31日日

キャンペーンについて
くわしくは ▼

もっと！トゥギャザー

財形や給与振込など
新規契約を含め3契約以上された方

抽選で
200名様に
**電子マネーギフト
5,000円分プレゼント！**

ずっと！トゥギャザー

新規キャッシュフロー表を作成された方

**ワカエさんドロップイン
もれなくプレゼント！**

**W トゥギャザー
チャンス！**

**30名様に
豪華景品 あたる！**

もっと！ずっと！の
両方を満たした方には

さらに

※キャンペーン期間中に（九州ろうきん）でお取引いただいた方が対象となります。※もっと！トゥギャザー★キャンペーンおよびWトゥギャザー★チャンスはそれぞれ第1期10月31日・第2期2027年1月31日までの応募分を対象に抽選を行います。※抽選日までに中途解約された場合、抽選権が失効する場合があります。※キャンペーンでご提出いただいた個人情報は、本キャンペーンの運営およびご連絡にのみ使用し、第三者へ提供することはありません。※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。※くわしくはお近くの九州ろうきん営業店でご確認ください。

ローンセンター長崎 ☎ 095-840-0010	長崎支店 ☎ 095-840-0039	長崎県庁支店 ☎ 095-821-3146	佐世保支店 ☎ 0956-23-7266	北松支店 ☎ 0956-66-2105	島原支店 ☎ 0957-62-2248	諫早支店 ☎ 0957-22-2288	大村支店 ☎ 0957-53-2300	五島支店 ☎ 0959-74-3117
ローンセンター佐世保 ☎ 0956-23-7511	くわしくは、九州ろうきん ホームページから			九州ろうきん	検索 http://kyusyu.rokin.or.jp/		九州ろうきん	

長崎県労働者生活協同組合第71回通常総代会
こくみん共済 coop 長崎推進本部第10回組合員代表者会議 開催報告
【開催日】2026年7月30日（木） 【場所】ホテルニュー長崎

2026年7月30日（木）に、ホテルニュー長崎において「長崎県労働者生活協同組合第71回通常総代会・こくみん共済 coop長崎推進本部第10回組合員代表者会議」を開催いたしました。

今年度の通常総代会および組合員代表者会議では、2025年度活動報告、2026年度活動計画（案）の議案を総代および組合員代表者の皆さまに確認いただき、全議案についてご承認いただきました。

ご出席いただきました来賓・総代の皆さまに厚く御礼申し上げます。



2026年度長崎推進本部活動計画の基本的な考え方

1. 次期中期経営政策に掲げられた「発展目標（年度末保有契約の維持）」の達成をめざすため、九州統括本部の推進計画にもとづき「生活設計サポート」「保障設計サポート」「資産形成サポート」の3つのサポートを掲げ、協力団体や共創パートナー団体とともに組合員への新しい保障設計運動を展開します。
2. 職域、居住域、共創域の3つの事業領域における共通の推進課題として、「マイカー共済」「住まい共済」「団体生命共済」「こくみん共済」のほか「保障と貯蓄を兼ねた商品」を重点共済と位置づけ、保障の見直しによる組合員の可処分所得の向上に向け積極的に推進活動を展開します。
3. 2026年5月から取り扱い開始のWEB専用商品「こくみん共済 あっと」の組合員からの反響等に対して丁寧に対応していくとともに、お役立ち発想で潜在的なニーズを掘り起こし、将来の経済的リスクへの備えについて、コンサルティング型の提案活動を展開します。
4. 近年、多発化・大規模化する自然災害への備えとして、防災・減災活動として「ぼうさいカフェ」「VR災害体験」等を継続して取り組みます。
5. 公式アプリ・マイページの登録促進を継続し、デジタルを積極的に活用した取り組みをすすめるとともに、組合員とその家族への寄り添いを通じて、期待を超えるお役立ちにつながる活動を取り組みます。
6. 社会貢献活動の一環として「7才の交通安全プロジェクト」「子どもの成長応援プロジェクト」「被災地応援プロジェクト」を継続し、地域でのさまざまな活動に参画しながら、協力団体・組合員と一体となり、社会課題の解消に寄与する活動をすすめます。

 長崎推進本部 （長崎県労働者生活協同組合）	長崎支所 共済ショップ 長崎店 佐世保支所 共済ショップ 佐世保店	☎095-864-7144 長崎市宝来町3-15 ☎095-864-6031 ☎0956-25-8012 佐世保市堀山町1-22	こくみん共済coop こくみん共済coop こくみん共済coop こくみん共済coop
---	--	---	--

こくみん共済coop

「こくみん共済coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。